

一級河川北上川水系 迫川 花山ダムの効果(令和8年8月14日)

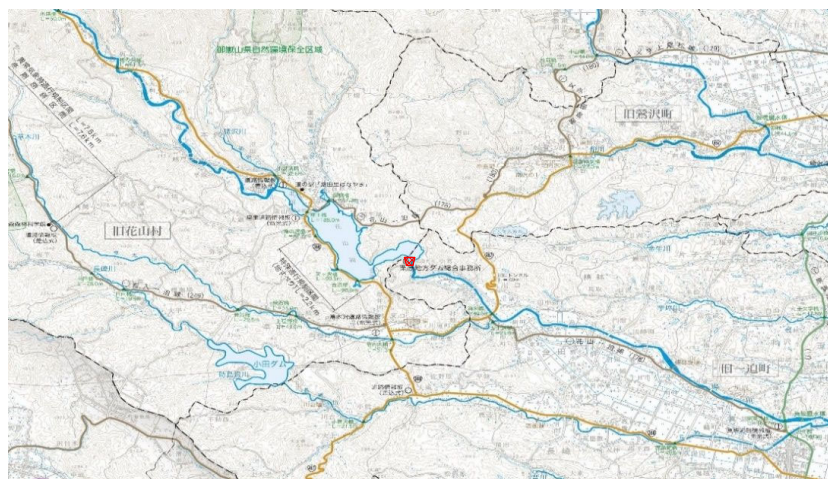
宮城県

○花山ダムでは、令和8年8月14日に不安定な大気をもたらす雨の影響により、**流域平均の累計雨量が47mm、最大時間雨量では18mmを記録しました。**

これによるダムへの最大流入量は、計画1,350m³/sに対し、**135.01m³/sを記録しました。**

○今回の洪水調節により**最大流入時の70.0%(94.55m³/s)を貯留し**、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



花山湖 座主橋から上流
(撮影:8月17日10時30分)



花山湖 座主橋から下流
(撮影:8月17日10時30分)

花山ダムの洪水調節実績

・洪水調節	開始	14日 18時 30分	終了	14日 21時 30分
・ダム流域累計雨量		47 mm	(14日 12時 ~ 14日 22時)	
・最大時間雨量		18 mm	(14日 14時 ~ 14日 15時)	
・ダムへの最大流入量		135.01 m ³ /s	(14日 19時 20分)	
・最大流入時の放流量		40.46 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量		94.55 m ³ /s	(約 70.0 %)	

花山ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 70.0% をダムに貯留しました。

最大流入時の放流量
40.46 m³/s

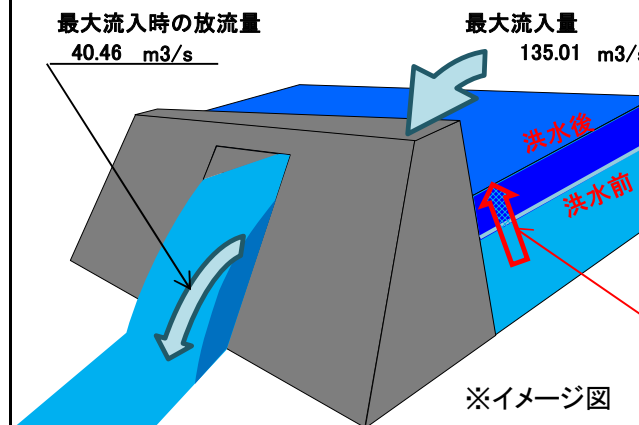
最大流入量
135.01 m³/s

洪水調節開始時の貯水位
119.74 m

洪水調節時の最高貯水位
120.14 m

最大貯留量
618 千m³

0.40 m上昇



※イメージ図

一級河川北上川水系 迫川 花山ダムの効果(令和8年8月14日)

宮城県

○花山ダムの洪水調節等により、この若柳地点で、**水位を約0.55m低減させる効果**があったものと推測され、河川がはん濫する危険を軽減し、迫川沿岸市街地の洪水被害の防止に努めました。

上下流河川の状況写真



【洪水後】花山ダム上流 山内水位観測所(上流を望む)



【洪水後】花山ダム上流 山内水位観測所(下流を望む)

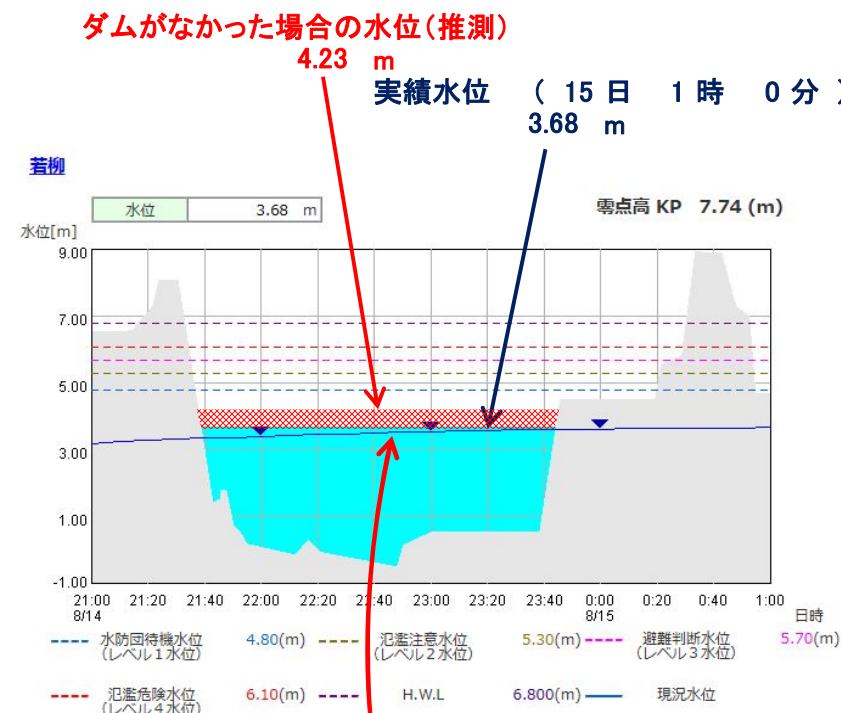


【洪水後】花山ダム下流 若柳水位観測所(上流を望む)



【洪水後】花山ダム下流 若柳水位観測所(下流を望む)

迫川(若柳地点)の水位低減効果



ダムにより約0.55mの
水位低減効果を推測